輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、志賀町、中能登町、 能登町における災害弔慰金等認定審査会合同開催について (第33回)

本日、標記7市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されましたので、お知らせします。

1 審査結果

<令和6年能登半島地震>

(災害弔慰金)

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
輪島市	2(2)	1(1)	1(1)	0
珠洲市	3	2	1	0
加賀市	1(1)	0	1(1)	0
羽咋市	2	0	2	0
志賀町	3	1	1	1
中能登町	1	0	1	0
能登町	4(1)	2	1(1)	1
計	16(4)	6(1)	8(3)	2

○災害弔慰金(災害関連死)の理由(主なもの)

<認定>・自宅で被災し、複数回の移転、生活環境の変化により心身に相当の負荷が生じ亡くなった

・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

<不認定>・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

<継続>・災害との因果関係を判断するため、委員から追加資料を求められた

※()内の数は過去の審査会の継続審査分で内数

輪島市：R7.8.12 審査分、加賀市 R7.7.23 審査分、能登町 R7.7.29 審査分

(災害障害見舞金)

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
輪島市	1	1	0	0
珠洲市	2(1)	2(1)	0	0
計	3(1)	3(1)	0	0

2 審査結果の累計(災害関連死)

<令和6年能登半島地震>

認定430、不認定159、継続(実人数)6 計595

→死者数 672人(直接死228人、関連死444人)

(関連死の内訳)

・県内市町合同開催分 430人 ※市町で正式に認定された場合

・金沢市 1人

・県外 13人 ※富山市1人、高岡市2人、氷見市3人、射水市1人
 新潟市4人、上越市2人

※令和7年9月30日時点で危機管理部が把握しているもの

<令和6年奥能登豪雨>

認定3、不認定1 計4

→死者数 19人（直接死16人、関連死3人）

3 認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※審査会において継続審査扱いとされた事案については、次回以降の審査会で再度審査が行われます。